

地域の永続的成長・発展のために MOT(技術経営)が果たすべき役割

～地域から明るい未来を創造する・「チームによる新ビジネスの創出」～

**受講料
無 料
定員50名**

日時：平成26年1月15日（水）

13:00～16:00

会場：シートピア など

（宮古市臨港通1-20 Tel:0193-71-3100）

主催：岩手県立大学 共催：宮古・下閉伊モノづくりネットワーク・沿岸広域振興局

後援：宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、宮古商工会議所、山田町商工会、岩泉商工会、田野畑村商工会

急激なビジネス環境の変化に適切に対応する実践的方法論MOT(技術経営)

市場環境の変化への対応と震災からの復興
に取り組む企業のために

- できますか**(技術・生産)
- 売れますか**(マーケティング)
- 儲かりますか**(ビジネスモデル・ソリューション)

3つのスキームをベースにした多数の具体的実践事例から得る企業の創造的未來。

受講対象者

- ・商工業事業経営、幹部、幹部候補社員
- ・商工会議所、商工会等事業者支援団体職員
- ・官公庁商工業担当者
- ・経営コンサルタント
- ・MOTに興味がある方

あつし

講師：阿部惇先生プロフィール

【略歴】

- 1969 東北大学大学院博士課程修了(工学博士)松下電器産業(株)入社
- 1993 松下電工(株)中央研究所副所長 就任、半導体応用技術センター所長等歴任
- 2005 立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科研究科長・教授
- 2011 立命館大学チェアプロフェッサー
- 2009 ニチコン(株)取締役
- 2013 立命館大学総合科学技術研究機構 上席研究員



【主なMOTに関する活動】

- ・文部科学省・経済産業省・内閣府・NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)・三菱総合研究所の委員及び松下電工(株)(現パナソニック(株))顧問としMOTの普及活動を行う。
 - ・立命館大学におけるMOTの実践と研究。
- その他、企業、地域、教育機関、公的団体とのかかわりの中でMOTの実践と研究を精力的に行う。

申込方法



- ①メール、②電話、③Faxのいずれかの方法で、ご所属、ご氏名をご連絡ください。
- QRコードからもお申込出来ます。

申込期日：平成26年1月9日（木）

【お問い合わせ・申込先】

岩手県立大学地域連携室(担当：瀧澤 上関)

Tel:019-694-3330 Fax:019-694-3331 Email:i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

i-MOS